

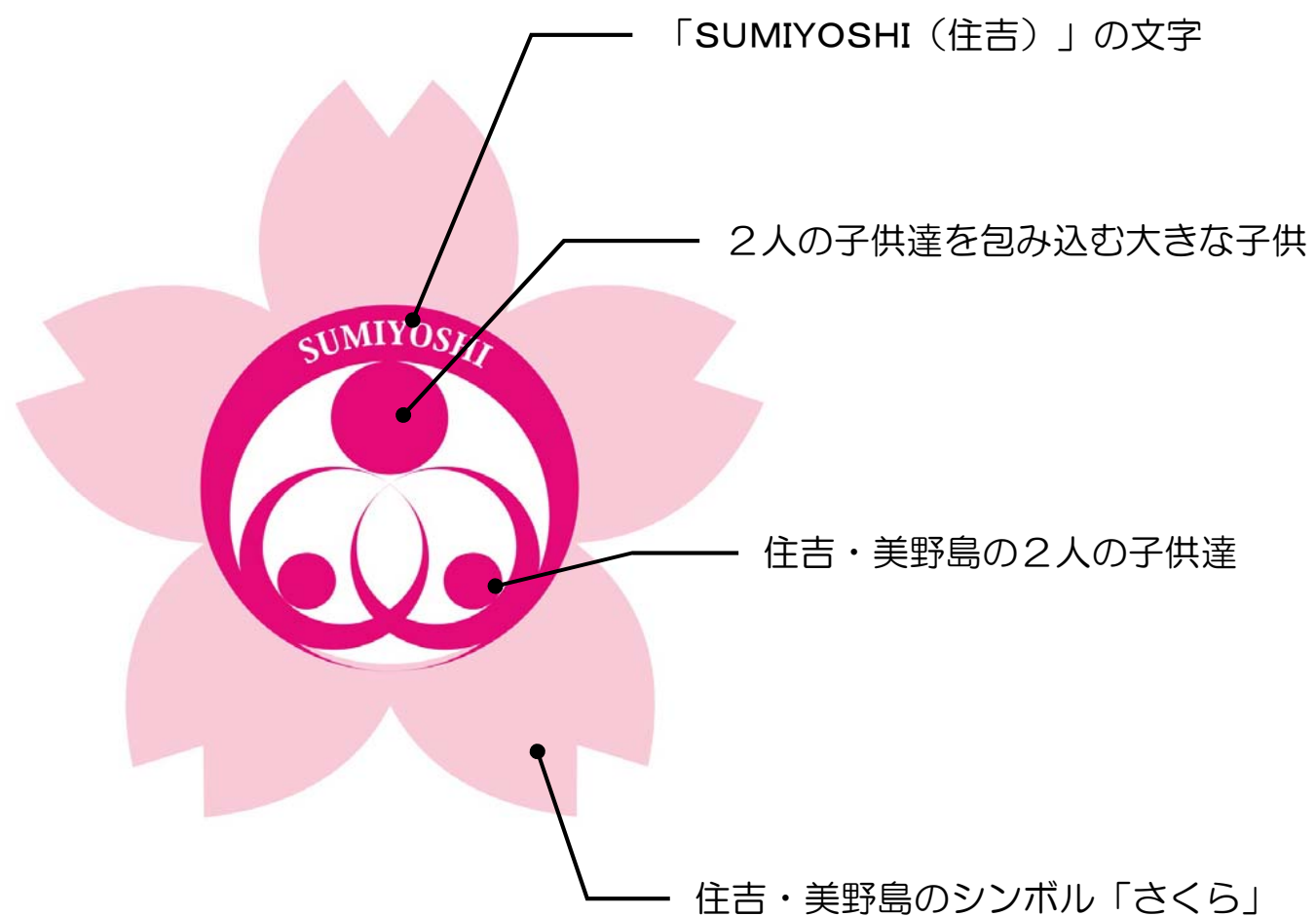
校章デザイン案

- ・パターンA 「さくら」 … 1P
- ・パターンB 「ハート」 … 2P
- ・パターンC 「リング」 … 3P
- ・パターンD 「エンブレム」 … 4P
- ・パターンE 「なみ」 … 5P

制作者：筑紫女学園大学准教授

一木 信治氏

校章デザイン案 パターンA 「さくら」



【 説 明 】

○住吉・美野島ともにシンボルマークとして地域に根付く「桜」をイメージした校章です。

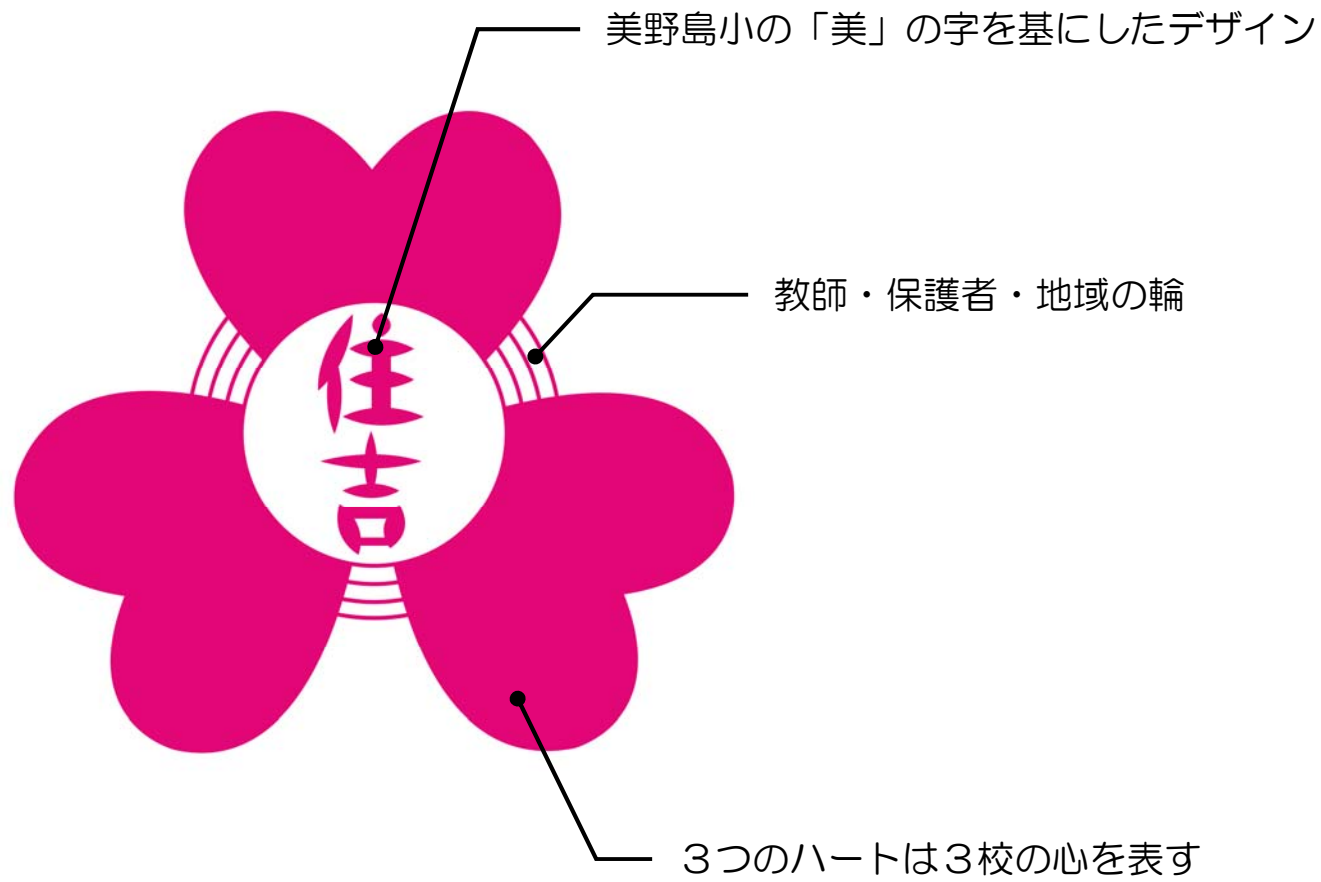
○中央の「輪」のマークでは、大きなお兄さん（またはお姉さん）が住吉・美野島の子供達を優しく包み込んでいます。

○1つの中学校と2つの小学校がひとつの輪となって、桜の花びらの下で一緒に成長していくことを意味しています。

【 展 開 案 】



校章デザイン案 パターンB 「ハート」



【 説 明 】

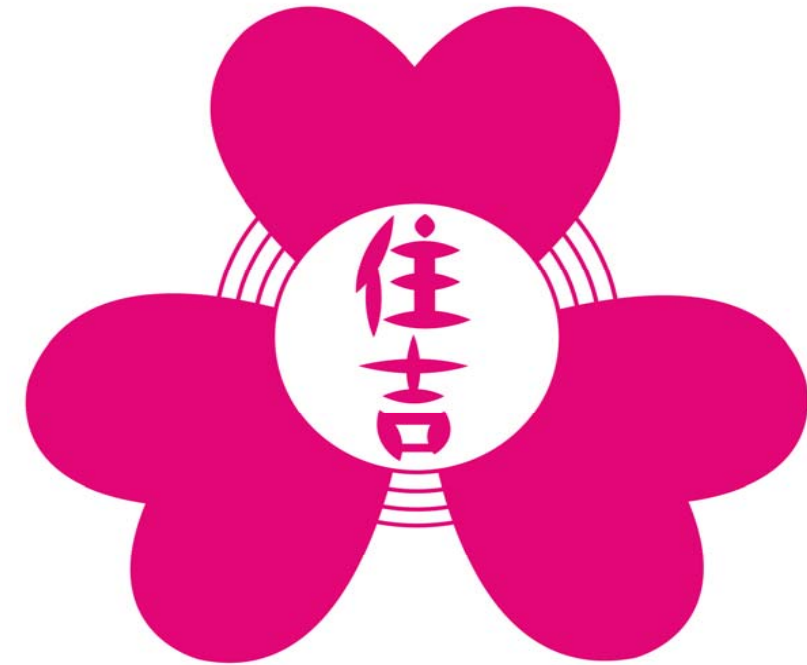
○3つのハートは児童・生徒の心を表現しています。3校の心をひとつにしたいという想いが込められています。

○真ん中には3重の輪があります。これは教師・保護者・地域の輪＝和という意味です。

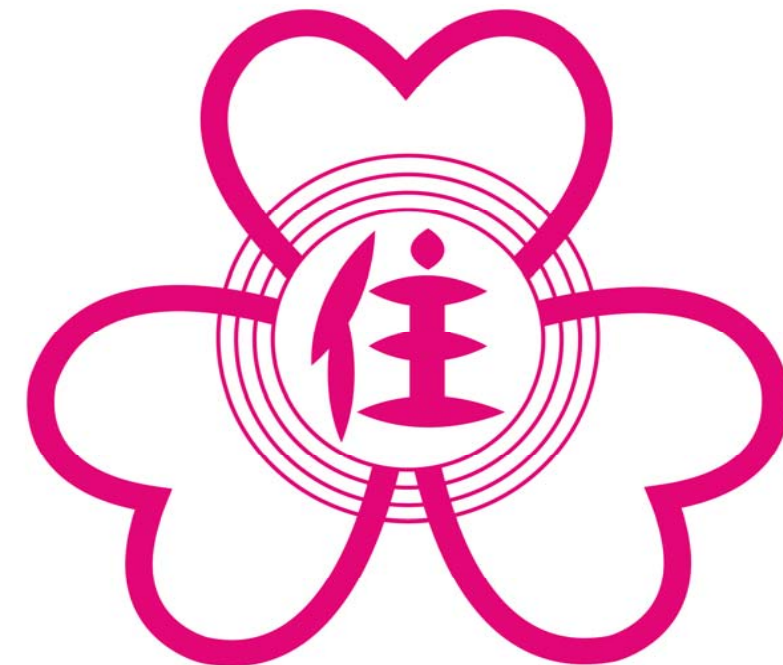
○さらに中央の「住吉」の文字デザインは、美野島小の「美」の字を基にして作りました。

【 展 開 案 】

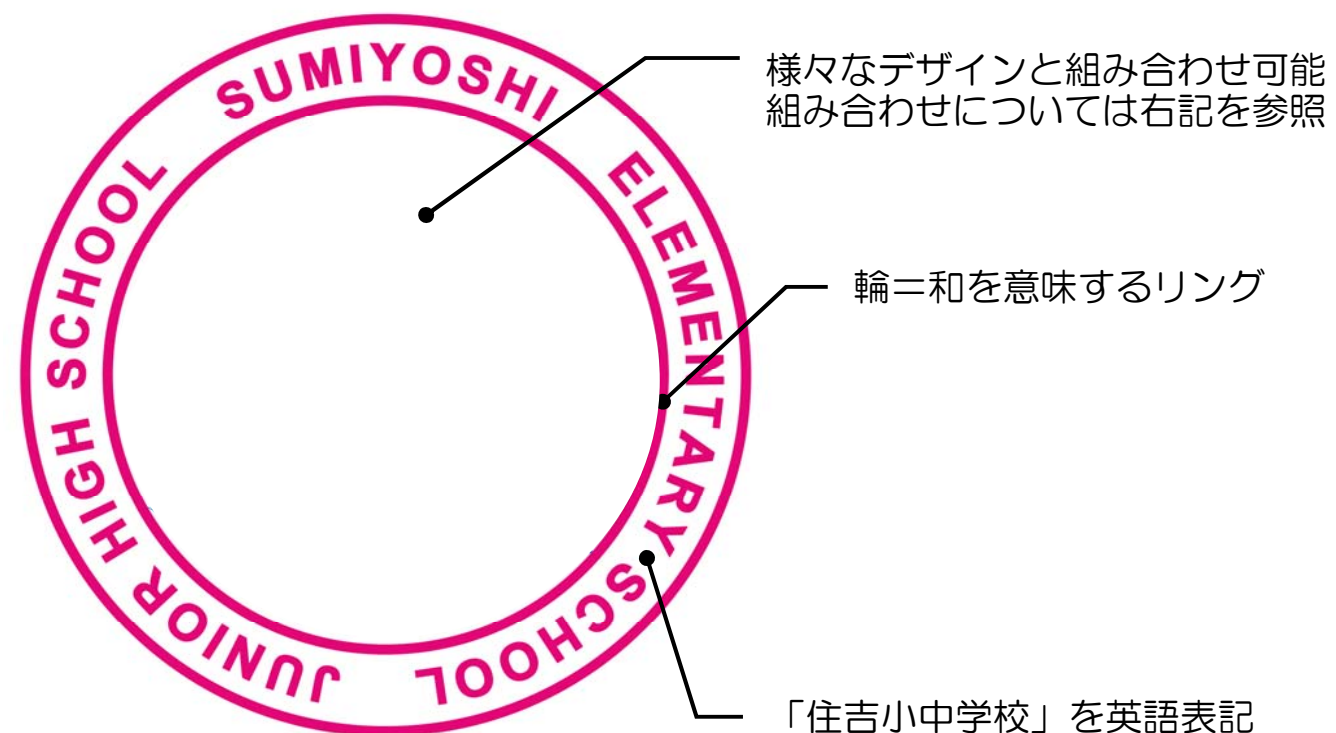
① 濃い桜色



② 白抜き



校章デザイン案 パターンC 「リング」



【 説 明 】

○住吉と美野島がひとつの輪=和となるイメージから、「リング」を用いたデザインとしました。

○リングの中には様々なデザインを入れて組み合わせることができます。展開案ではパターンA、B、Eで使用した「さくら」、「ハート」、「なみ」と組み合わせました。

○リングには「SUMIYOSHI（住吉）」の名前と、「ELEMENTARY SCHOOL（小学校）」、「JUNIOR HIGH SCHOOL（中学校）」の文字を書いています。

【展 開 案】

① さくら



② ハート



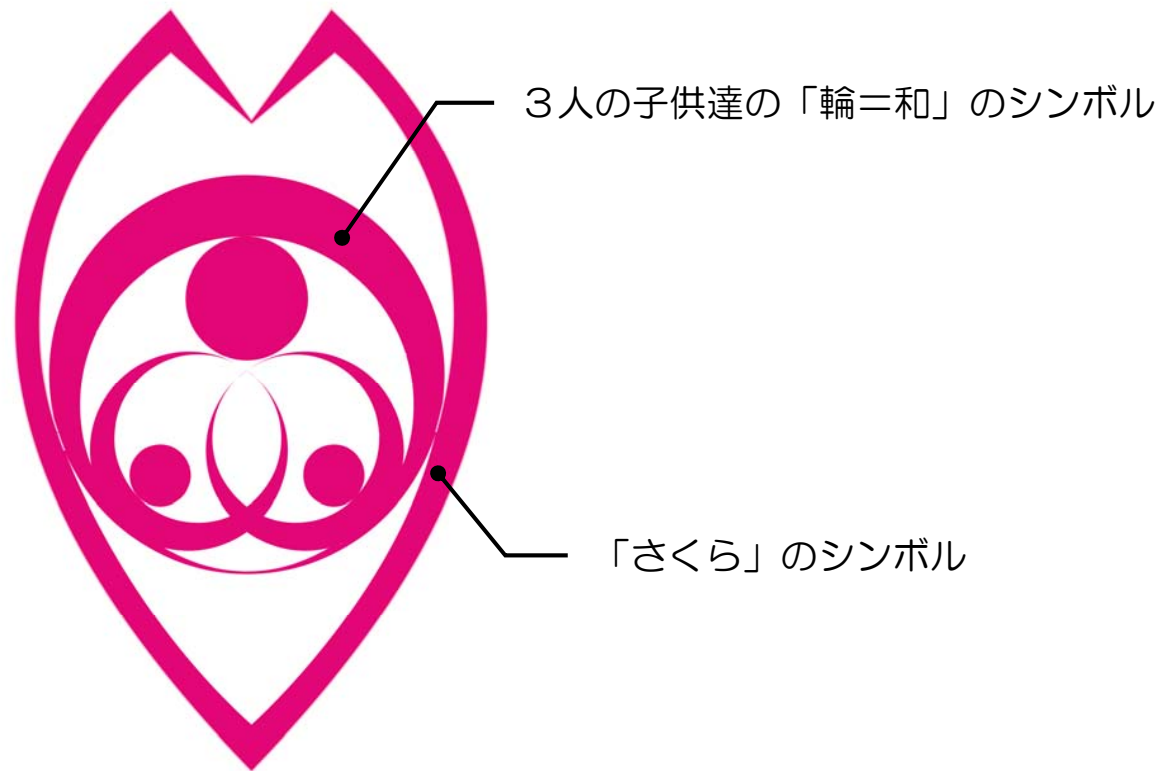
③ なみ



④ 文字



校章デザイン案 パターンD 「エンブレム」



【 説 明 】

○パターンA「さくら」で使用した「輪=和」のシンボルを桜の花びら・榎の葉と組み合わせて、エンブレムを作りました。

○それぞれ右記①は「桜の花びら」、②は「榎の葉」をイメージしています。

【展 開 案】

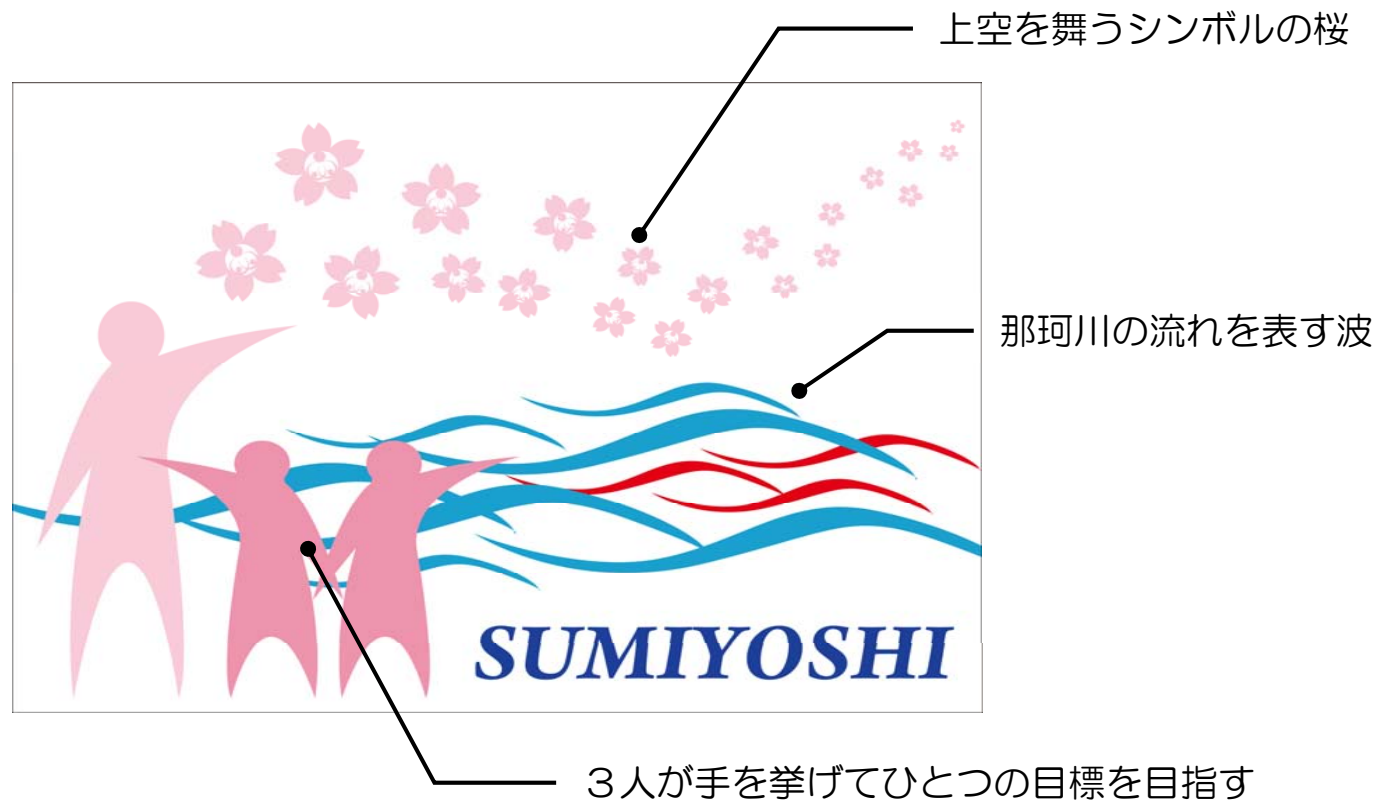
① 桜の花びら



② 榎の葉



校章デザイン案 パターンE 「なみ」



【 説 明 】

○背景の波が那珂川の流れを表しています。波は「SUMIYOSHI（住吉）」のSからデザインしました。大きな青い波は中学生。小さな赤い波は小学生です。

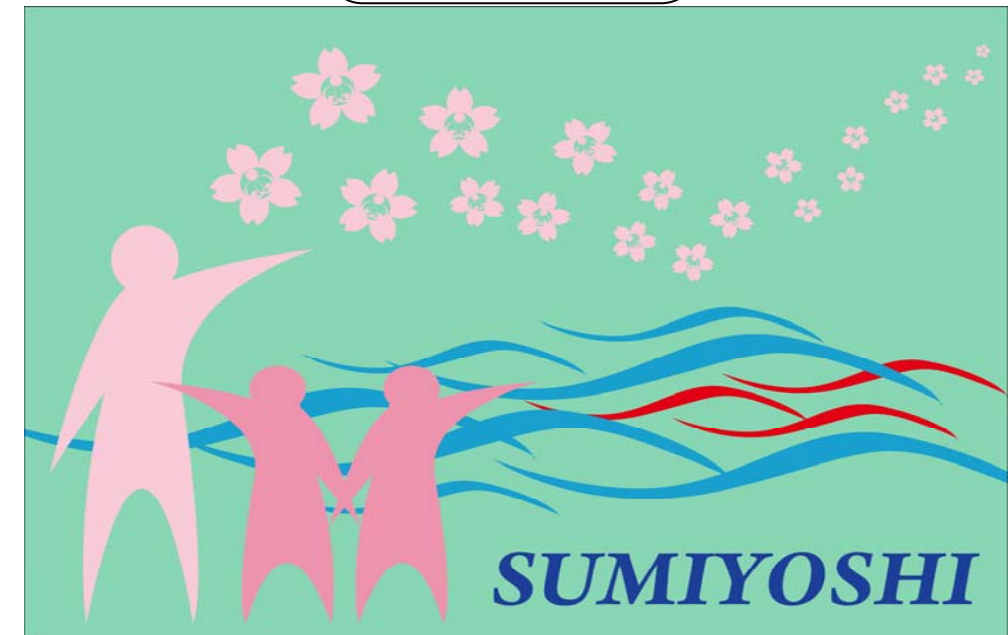
○左下には3人の児童・生徒が立っています。中学生と2人の小学生が手を挙げて、遠くの目標を一緒に目指そうと決意しています。

○「さくら」のパターンで用いた桜が上空を舞っています。川の流れて桜という住吉・美野島を代表する景色です。

○右記の①のみどり色は榎の葉のみどりを表しています。

【 展 開 案 】

① みどり



② しろ

